

大変革の年

「新パラダイムの構築を!!」



高井法博会計事務所所長
TACTグループ関連11社代表

高井法博

国家もまた企業も、今までの構造から大きく変わらねばならないときに来ている。成長できるかどうか生き残れるかどうかは、ここで真に大変革できるかどうかにかかっている。各種統計を見ると、大企業の業績の回復が伝えられる中、中小零細企業の倒産・廃業は多く、中小零細事業者数の減少が急速に進ん



でいる。この差は、常に変革をし続けているかどうかの差である。我々や我社を中心に地球や社会は廻っていない。社会やお客様の要求に合わせ会社を変え、その会社の方針に合わせ個人も変えていかねばならない。

☆新パラダイムの構築を!!

新年にあたりまず世の中の流れを見てみよう。そして、それをもとに自社を客観的・大局的に見直してみよう。そこで感じたことを箇条書きにしてみる。これを常に持ち歩き、素晴らしい経営者やコンサルタントに提示し教えを請い、また色々な本や新聞・セミナーから得た知識をもとに『経営計画書』を作り、我社の抜本的な大改革に取り組みうではありませんか!!その改革は過去の流れに一割二割の手を加えるというのではなく、数段階上のまま全くの新しいパラダイムに入るくらいの大変革を強く意識し進める必要がある。

「長い不況の中で新しい事にチャレンジしないで目先の対応で済ましてきたものにとっは、内部留保も喰いつぶし、もはや、「やりたい、やりたくない」の問題ではなく、やらねば生き残れない時がきたと心に銘記しプラス方向に向かって足を進めるときである。☆どの会社にも特殊事情はある

色々な会社の社長や幹部と話していると、貴方の話は良く解る。しかし、我社は一般の会社とは違い特殊な業界でとか、我社の幹部はレベルが低く...とか、我社の社長は頭が固くて...等々特殊性を理由にそれがネックとなつて新しい戦略展開ができないと言われる。

私は現在五〇〇社余りの会社に関与させていただいている。世の中、大なり小なり特殊性(長所・短所)を持っているものなのである。個人もまた然りである。つまり、業界のまた自分の勤める会社の特殊性を理由に『改革』に努力しないのは、自分の怠惰の言い訳をしているのにすぎないということに気づいて欲しい。素晴らしい経営者や幹部はこれらを言い訳にせず、これらを改善するために行動をおこしている。すなわち、やれないのではなく自分がやらない、のである。自分の怠慢の免罪符として、業界の事情や会社の特殊性を持ち出しているのである。

『やれなかった』のではなく『やらなかった』という事をまず自覚したら、先に書き出したことを具体的に自分で行動に移す番である。従来のままの行動や経営で改善をせざしたら、企業の進歩は止まるだけでなく退歩してしまい存続不可能になる。

MEN'S FASHION by KOHYAMA

WE ASSIST FOR YOUR FASHIONABLE LIFE

MEN'S SHOP KOHYAMA

関市小瀬南2-5-2 (R156号沿い) TEL.0575-23-4188

年少の頃、田舎に十数軒もあつた八百屋を始め肉屋・魚屋・衣料品店などいくつかの事業所が転業することにより二十年余りではほとんどが姿を消した。企業の盛衰は、上昇の速度よりも二・三倍の速さで衰えがやってくるものである。永々と貯えた内部留保もちょっとした経営のミスや時代への対応の誤りで、二〜三年で消えて行く様をいくつも見ていた。

もう『ウチの会社は特殊だから』という言葉葉を捨てて積極的に具体的改革に乗り出さねば、電話帳から我社の名前が消えていく状況にもなりかねない。それほど変化の激しい待ったなしの時代になっていることを自覚しなければならぬ。

☆能力の勉強と共に、より高度な思想の勉強を!!

通常の仕事上の知識・技術や学問的な勉強と共に、経営者・管理者として重要な思想の勉強も不可欠である。能力の向上を図ることは、脳細胞さえ破壊されていなくなつたらそれ程難しいことではなく、また能力ある者は一流学校の卒業生や一流企業出身者では殆んどそれで捜せばいくらでもある。一方、思想を高めるためにはそのような本などを読み勉強に心がけると同時に、このような事を知識として知っているだけでなく真に自分より思想の高い人から思想を学ばねばならない。人間は出逢つた人によって変えられるのであり、その相手の思想によってしか変わり得

ないと言われる。思想の高い人は謙虚である。実れば実るほど頭を下げると言われるが、思想の高い人ほど実ることが出来る。また、思想を知っている人でない能力を隠せない。それは自分の小さな誘惑…すなわち自分の能力を見せびらかしたいと言う誘惑に負けることとなる。

人を登用する場合、真の思想の有無をしっかりと見極めた上で行わなければいけない。私が御指導いただいている竹内日祥上人は、中途半端な上司は能力ある人間をすぐ認めてしまう。これは軽い。良い上司は能力を見て更に思想がある事を認めて初めて世に出していく。そうでないと、その上司のバックアップのみで思想の裏付のない実力だから、上司がいなくなつたらただの思い上がった人間になつてしまい、一定のレベルの人間で終わってしまう。思想を徹底的に教えれば、その人は素晴らしい本物の人に可愛がられ、百倍位成長することができる。まず、こうした思想が教えられる自分自身になるために、自らが高い思想を身につけなければならない。

☆スピードに留意すること

当事務所のテーマソングに武田節がある。様々なイベントを行った時、最後に皆で肩を組んで歌うが、武田信玄の旗印『風林火山』で知られる『その疾きこと風の如く、其の徐かなること林の如く、侵掠すること火の如く、動かざること山の如く、…』は、孫子の兵法

に出てくるが、攻めるか守るか、行くか帰るか、止まるか潜むか、その機に臨んで決断し行動しなければならぬ。これにはたいへんな勇氣・決断を必要とする。決断をためらつて時期を失えば負け、正しく決断すれば勝つ。「熟慮断行」という言葉がある。確かにまかり間違えば、会社の存立にかかわるという場合は熟慮も必要だが、日常業務ではまずそういうことはない。間違っても取り返しのつくこと、やり直しても足りることがほとんどである。次々と行動決断し、成功するまでやればよいのである。

しかし、大多数の経営者及び幹部は権限が自分の手中にあるにもかかわらず、熟慮・念にも念を入れての美名に隠れて、一日延ばしにしている。まさに熟慮断行である。スピードこそ、一流の経営者・幹部・また優良企業の特徴であると思う。

ピンチこそチャンスである。人間は何かのキッカケがないと気づかないものである。神がピンチを我に与えてくださった。これは次なる成長のための気付きを与えてくださったもので、その意味では、しめたチャンスだ。果報者だ。こう思つて、今年こそ時代に対応する新パラダイムに移行させようではありませんか!!

皆様の益々のご健勝とご活躍、また貴社の益々のご隆盛を心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

ひとに咲き、ひとに輝く。

情熱の花、ひまわり。それは、陽光をいっぱい浴びて、ひとに燦々と輝く大輪の花。安田火災が損害保険で培ってきた豊富な経験と信頼、アイ・エヌ・エイ生命が生命保険で実践してきた先進性とノウハウ、このふたつが融合して誕生した、INAひまわり生命。新しい社名は、ひとのところに咲く「ひまわり」でありたいという、私たちの気持ちです。ひとの数だけある人生設計。そのひとつひとつに、ライフカウンセリングのノウハウを生かしながらアドバイスしてゆきたい。あなたの幸福づくりをサポートする新会社が、いま、あなたとともに輝きはじめます。



アイ・エヌ・エイひまわり生命保険株式会社

岐阜営業所/〒500 岐阜市金町5丁目2番地 安田火災岐阜ビル8階
TEL. 058-264-7060 FAX. 058-24-7064

INAひまわり生命